

# (5) 都道府県性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

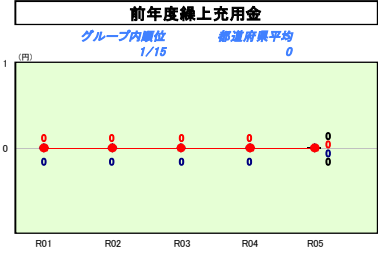
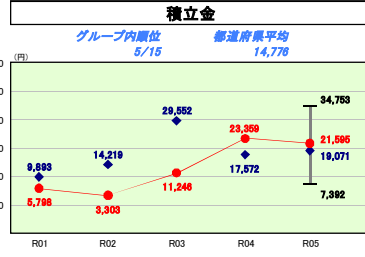
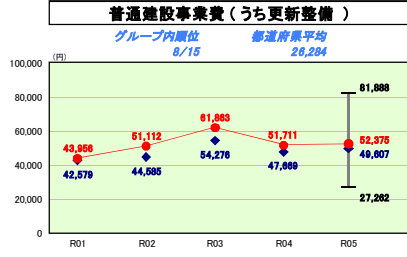
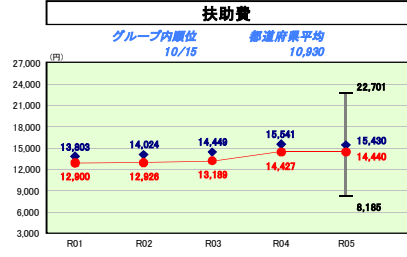
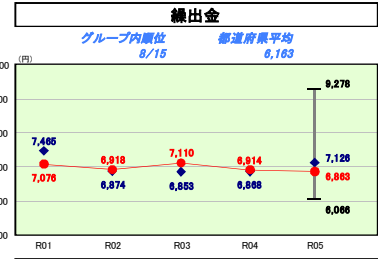
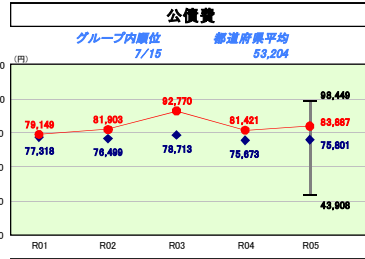
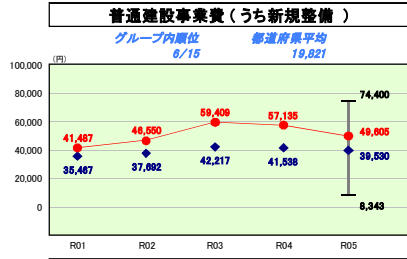
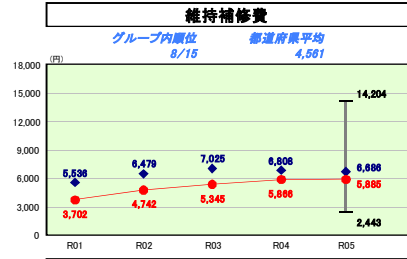
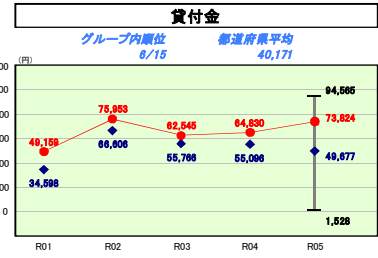
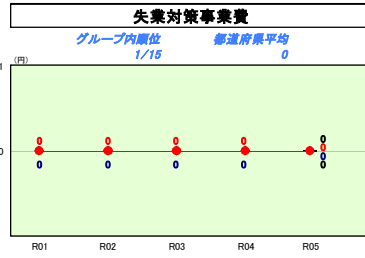
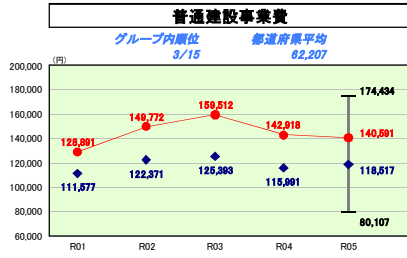
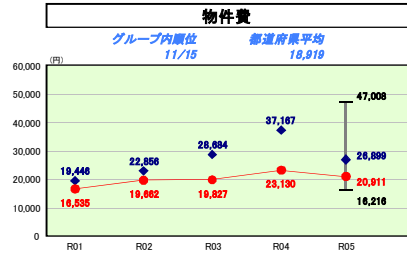
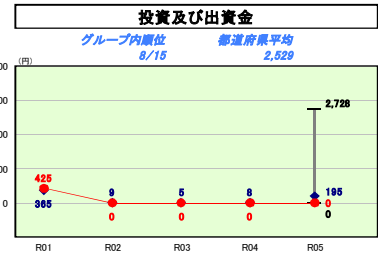
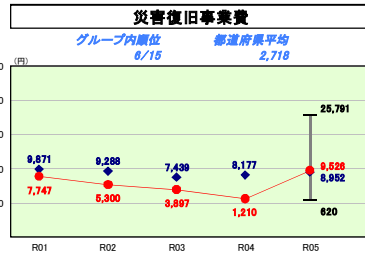
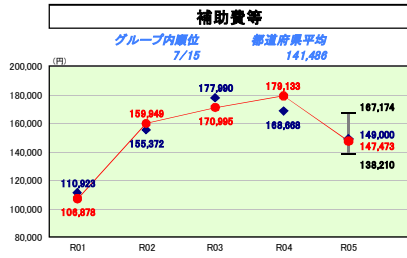
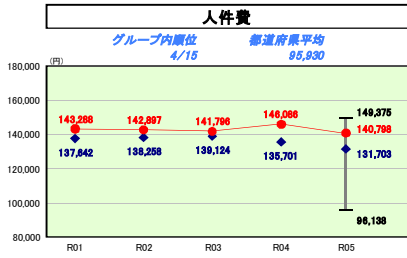
令和5年度

和歌山県

|        |                         |          |                   |
|--------|-------------------------|----------|-------------------|
| 人口     | 913,297人(R6.1.1現在)      | 実質赤字比率   | -%                |
| うち日本人  | 904,367人(R6.1.1現在)      | 通算実質赤字比率 | -%                |
| 面積     | 4,724.69km <sup>2</sup> | 実質公債費比率  | 9.5%              |
| 歳入総額   | 636,274,296千円           | 将来負担比率   | 202.0%            |
| 歳出総額   | 606,066,886千円           | グループ     | R01 D R02 D R03 D |
| 実質収支   | 16,516,786千円            | (年度毎)    | R04 D R05 D       |
| 標準財政規模 | 306,378,003千円           |          |                   |
| 地方債現在高 | 1,066,647,806千円         |          |                   |



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。  
 [ Aグループ 1,000以上、Bグループ 0.500以上1,000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満 ]  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。  
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



**性質別歳出の分析**  
 令和5年度の歳出決算総額に対する住民一人当たりのコストは、666千円となっており、前年度の689千円と比べ23千円の減少となっている。  
 前年度との比較では、人件費が定年延長に伴う退職手当の減少等により5,288円の減少、補助費等が感染症対策や和歌山県版GoToトラベル等の新型コロナウイルス感染症対策関連経費の減少等により31,660円の減少となっている。一方、災害復旧事業費が梅雨前線による大雨及び台風第2号の影響により8,316円の増加、公債費が公共事業等債をはじめとした各種県債の元利償還額の増加等により2,466円の増加となっている。